

01

8月から新高速乗合バスの運行がスタート!

利用者の信頼回復に向けて官民一体となって全力で取り組みます



高速ツアーバスは、価格面や予約のしやすさなどから多くの方に利用されてきました。しかしながら、平成24年4月に発生した関越自動車道での痛ましい事故で浮き彫りとなったように、安全確保の責任が曖昧であるとの問題点がありました。また、停留所がないため乗り場がわかりにくいことやターミナル駅周辺での違法駐停車なども指摘されていました。

そこで、国土交通省では、事故を重く受け止め、平成25年4月2日に「高速・貸切バスの安全・安心回復プラン」を策定。2年間にわたりバス事業のさまざまな安全対策を強化していくこととしました。

その一環として、高速ツアーバスを平成25年7月

末までに新高速乗合バスへ移行・一本化させ、8月からは、厳格な安全基準をクリアした新高速乗合バスの運行が新たにスタートします。国土交通省では、安全で便利な高速乗合バスを安心してご利用いただけるよう、引き続き、事故の再発防止と利用者の信頼回復に向けて、官民一体となって全力で取り組んで参ります。

高速・貸切バスの安全・安心回復プラン

検索

http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000130.html

お問い合わせ

自動車局安全政策課、旅客課

TEL : 03-5253-8111 (内線 41624、41233)

FAX : 03-5253-1636

02

「ゆずり合い せまい道路も 広くなる」

平成25年度「道路ふれあい月間」(8月1日~31日) 入選標語決定!

最優秀賞

小学生の部

「ゆずり合い せまい道路も 広くなる」

中学生の部

「踏みしめて 未来へつづく 道がある」

一般の部

「おかえりと 道の向こうで 待つ笑顔」

優秀賞

小学生の部

「『おはよう』の 声がいっぱい 朝の道
「のびのびと ゆめに向かって 歩こうよ」

中学生の部

「この道を 歩けばいつも 笑顔あり」
「新しい 人との出会い つなぐ道」

一般の部

「『ありがとう』 道路が救う 命ある」

「いつだって 道といっしょにある暮らし」

樋口 莉奈さん (山梨県 南アルプス市立八田小学校)

大山 藍さん (茨城県 小美玉市立玉里中学校)

中川 潔さん (福井県 福井市)

中谷 麗夢さん (大阪府 豊中市立野畑小学校)

岩澤 真夏斗さん (秋田県 大館市立釈迦内小学校)

加藤 広菜さん (神奈川県 山北町立三保中学校)

近藤 海太さん (静岡県 静岡市立城内中学校)

星野 典比古さん (栃木県 小山市)

内河 裕信さん (神奈川県 相模原市)

●審査懇談会 委員 (敬称略)

- ・三好 礼子 (エッセイスト、国際ラリースト)
- ・やすみ りえ (川柳作家、文化庁審議会分科会委員)
- ・吉岡 耀子 (交通・環境ジャーナリスト)

平成25道路標語

検索

http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_000359.html

お問い合わせ

道路局道路交通管理課

TEL : 03-5253-8111 (内線 37424)

FAX : 03-5253-1617

03

「平成24年度国土交通白書」を7月2日に公表しました!

20代、30代の「若者」は、今後、社会の中核を担う世代であり、彼らの暮らしが日本の将来を左右すると言えるでしょう。

今回の国土交通白書では、「若者の暮らしと国土交通行政」をテーマに、若者の働き方、住まい方、動き方などに見られる過去と現在の暮らしの変化について分析を行いました。

進学、就職、結婚、子育てなどさまざまな面で変化が見られる中、生き生きとした暮らしを送るため

にどのようなことが求められているのでしょうか。これからの時代を生きていく人々の暮らしを支えていくため、国土交通行政が目指すべき方向性を明らかにしました。

平成24年度国土交通白書

検索

<http://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/h24/index.html>

お問い合わせ

総合政策局政策課政策調査室

(情報提供窓口) TEL : 03-5253-8111 (内線 24282、24283)

FAX : 03-5253-1548